



1 本校来校（勝田工、日立商）

勝田工業高等学校



情報テクノロジー大学校概要説明の様子



建設の進む新校舎



実習室を見学する高校生

11月26日(水)、勝田工業高校の1年生12人が本校を訪問しました。来春開校する情報テクノロジー大学校の概要説明や、校内ツアーが実施されました。高校生は「興味ある大学校なので、新校舎も見られて良かった」と満足げに話していました。

日立商業高等学校



情報テクノロジー大学校概要説明の様子



日立商業高校の来校時の様子



実習室を見学する高校生

11月19日(水)、日立商業高校の1年生43人が本校を訪問しました。大学校の概要説明後に各実習室を回り、学生から説明を受けていました。高校生は「日立商業の卒業生からも話が聞けて良かった」と嬉しそうに話していました。

2 市民体育館で進路フェスタ



大学校の特色を説明する本校スタッフ

進路フェスタが「リリーアリーナMITO」で、11月19日(水)に開催され、4校（太子清流高、水戸工業高、岩瀬高、日立商業高）の1、2年生600人を対象とした説明会が実施されました。本校のブースで説明を受けた高校生は「情報に特化した大学校であることと、安い授業料は魅力的」と話していました。

3 『記事トレ』紹介

本校では、IT専門力に加え社会人基礎力の向上のため『記事トレ』を実施しています。新聞を読み、要約とIT技術者としての感想を書くトレーニングを通して読み解く力を育成します。

＜記事トレ＞朝日新聞（2025年10月30日）

AIで効率化

アマゾン、従業員1.4万人削減へ

◇要約

●須藤来全さん（中央高卒）

アマゾンはAIによる業務効率化を進めるため、従業員1.4万人を削減すると発表した。

特に本社の管理職や専門職などが対象で、ホワイトカラーの仕事のAIへの置き換えが始まっている。今後はAI開発に積極的な投資強化が進む。

◇感想

●黒澤麻衣さん（佐和高卒）

アメリカは日本より進んでおり、大きく進化し、アマゾンでは従業員を削減することを知り驚いた。IT技術者として、今後はAIをしっかりと学び効率よく活用できるようにすることが大事ではないかと思った。

●大森鋼刃さん（太田一高卒）

AIによって業務効率上がることは良いことだが、多くの人が職を失うことにならないか心配だ。AIは人の職を奪うのではなく、人の仕事を支援するために使われて欲しい。AIと共存できる社会戦略がこれからの課題となると思う。

●新里翔和さん（石岡商高卒）

労働力がAIに置き換えられることを知り、人の仕事が時代の変化とともに、減少していることを知った。

しかし、AI活用が増えるということは、エンジニアの仕事が増える事なので有難いと思った。更に学びを深めたい。

●須藤来全さん（中央高卒）

AIによる業務効率化は便利一方で、人間の仕事がシフトする現実を示している。特に管理職や専門職にまで影響が広まっていることに驚いた。

IT技術者として、AIに代替されないスキルを身に付け、AIを活用できる技術者になりたい。

●橋本幸明さん（麻生高卒）

AIによる業務の効率化とあるが、IT技術者として、自分の将来のためにやるべきことは、AIを使いこなすスキルを身に付けることだ。社会のニーズに応えられるような技術者になることだと感じた。

